

いまがわ ひろし
今川 洋

Hiroshi Imagawa



薬学部 薬学科 教授

研究者略歴

○生年月	昭和40年12月
○学歴	徳島文理大学薬学部薬学科(1990.3) 徳島文理大学薬学部薬学研究科博士後期課程修了(1995.3)
○学位	博士(薬学)(徳島文理大学/1995.3)
○主な職歴	徳島文理大学薬学部, 助手(1995.4) スクリプス研究所(La Jolla, CA, USA) 博士研究員(C. H. Wong教授) (1999.1-2000.3) 徳島文理大学薬学部, 講師(2005.4) 徳島文理大学薬学部, 准教授(2007.4) 徳島文理大学薬学部, 教授(2011.4)
○専門分野	有機合成化学
○所属学会	日本薬学会・日本化学会・有機合成協会・アメリカ化学会・ シクロデキストリン学会
○担当授業科目	医薬品製造学1・医薬品製造学2・創薬化学2・薬品製造学実習
○現在の研究	新規機能性分子の合成 生理活性天然物の合成研究 アルツハイマー病治療薬開発を目指したネオビブサニン誘導体の合成と その活性発現機構の解明 スフィンゴミエリナーゼ阻害剤の設計と合成

主な業績

○主な学会 ・社会活動等	1998より2005まで 天然物化学談話会 世話人(幹事) 2005.4月より2006.3月まで 日本化学会 「化学と工業」 トピックス編集委員
○主な研究論文 ・著書等	1) Synthesis and Evaluation of Novel Phosphate Ester Analogs as Neutral Sphingomyelinase Inhibitors Imagawa, H.; Oda, M.; Takemoto, T.; Yamauchi, R.; Yoshikawa, T.; Yamamoto, H.; Nishizawa, M.; Takahashi, H.; Hashimoto, M.; Yabiku, K.; Nagahama, M.; Sakurai, J. <i>Bioorg. Med. Chem. Lett.</i> , 2010, 20, 3868-3871. 2) Total Synthesis of (±)-Neovibsanin B. Imagawa, H.; Saijo, H.; Kurisaki, T.; Yamamoto, H.; Kubo, M.; Fukuyama, Y.; Nishizawa, M. <i>Org. Lett.</i> 2009, 11 (6), 1253-1255. (Synfacts 2009 (8) 821). 3) Efficient Glycosylation Using ODS Adsorption Method Based on the Affinity of Long Alkoxybenzyl Glycoside. Imagawa, H.; Kinoshita, A.; Yamamoto, H.; Namba, K.; Nishizawa, H. <i>Synlett</i> 2008, (13) 1981-1984.